

奈良まちづくりセンター

写真パネル展示

「奈良町モノ語り 一町家に残された暮らしと文化」

平成 29 年(2017)1 月 18 日～24 日

於：奈良町物語館

公益社団法人 奈良まちづくりセンターは、平成 28 年度に文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」の補助金を受けて「奈良町モノ語り調査」を行っています。

旧奈良町を構成するならまち・きたまち・京終地区において、伝統的な暮らしと文化を物語る道具・器具等＝モノとして残された民俗文化遺産を調査。

データベースなどの記録として残すとともに、それらにまつわる記憶の聞き取りによって奈良町の伝統的な生活文化の魅力を発信するのが目的です。

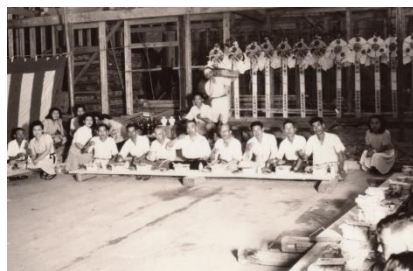
幸い松山家、萩原家、吉岡家のご賛同を得て、家業としての町家の営みや暮らし、戦争の記憶などについて多数のモノを発掘することができました。

奈良町の町家や町並み、行事、伝統工芸・産業については、相当な蓄積がありますが、民俗文化遺産については今回の調査が端緒を開いたものと考えています。

今後とも調査を継続するとともに、見出されたモノを保存・公開する場の実現を目指します。



友楽座の上棟式
(昭和 21 年)



奈良映画劇場の上棟式
(昭和 24 年)

写真提供：谷井氏

写真パネル展示

奈良町モノ語り

一 町家に残された暮らしと文化

展 示 平成 29 年 1 月 18 日(水)～24 日(火)
シンポジウム 1 月 21 日(土) 午後 3 時～4 時半
会 場 奈良市中新屋町 2-1 奈良町物語館



ままごとのおもちゃ(左から) 棚 かまど 水屋 松山家

公益社団法人 奈良まちづくりセンターは、平成 28 年度に文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」の補助金を受けて「奈良町モノ語り調査」を行っています。

旧奈良町を構成するならまち・きたまち・京終地区において、伝統的な暮らしと文化を物語る道具・器具等＝モノとして残された民俗文化遺産を調査。データベースなどの記録として残すとともに、それらにまつわる記憶の聞き取りによって奈良町の伝統的な生活文化の魅力を発信するのが目的です。

幸い松山家、萩原家、吉岡家のご賛同を得て、家業としての町家の営みや暮らし、戦争の記憶などについて多数のモノを発掘することができました。展示とシンポジウムはその成果を公開するものです。

奈良町の町家や町並み、行事、伝統工芸・産業については、奈良まちづくりセンターや行政、研究者らがこれまでたびたび調査を行い、相当な蓄積がありますが、民俗文化遺産については今回の調査が端緒を開いたものと考えています。

今後とも調査を継続するとともに、見出されたモノを保存・公開する場の実現を目指します。



公益社団法人 奈良まちづくりセンター
〒630-8333 奈良市中新屋町 2-1 奈良町物語館内
TEL 0742-26-3476 FAX 0742-27-0969
E-mail/nmc@m4.kcn.ne.jp

展示例 谷井友三郎の足跡

